

### 平成20年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	氏乗区「自覚とプライドを持てる地域づくり事業」	
事業主体 (連絡先)	喬木村 氏乗区 区長 萩原順次	電話 0265-33-3786
事業区分	地域協働の推進(506 元気な農山村づくり)	
事業タイプ	ソフト・ハード	
総事業費	934,150 円	(うち支援金: 636,000円)

#### 事業内容

昨年村の事業で行った、地域アドバイザー事業の成果を、地域のすべての住民に知ってもらい、自分たちの地区計画策定に多くの住民が関わりを持ち、自らの力で住み良い地域づくりをしていこうと、再度アドバイザーをお願いし住民検討を行い、できあがった地区計画を、子供から老人まで理解を得るため、イラストマップにまとめ地区内に掲げることで、誇りを持って地域づくりに向かうシンボルとしていこうと考えた。



【完成した看板を見る地元住民】

自己評価(事業実施率) 【 A 】

#### 事業効果

アドバイザーを迎えて行った検討会では、地区内のすべての隣組ごとに考えた将来像を検討し、地区全体の計画にまとめ上げていった。その過程で、多くの住民参加することが出来、思わぬ意見も飛び出てくるなど、予想以上の成果を上げることが出来た。イラストの作成には、地区担当の役場職員の協力もいただき、県の指導で地元産の木材を使用した看板を作成することが出来た。

#### 【 目標 ・ ねらい 】

- 全住民参加での、地区計画策定
- 地区計画をまとめたイラストの作成
- イラストを計画実現のシンボルとして地区内に看板として掲げる

自己評価(目標達成率) 【 A 】

#### 今後の取り組み

山間地の小規模集落では、人と人のつながりは強いものがあるものの、少子化や高齢化に対する多くの不安を住民の多くが抱えており、個々の家庭ではなかなか解決できず、地域全体の活力低下を招いています。今回の取組は、アドバイザーという地域以外の目線を持ち込むことにより、自分たちだけではなかなか気づかなかった潜在力などを再発見することが出来、今後の課題解決に向け、大切なヒントを与えられたと考えています。

※自己評価欄は[A]90%以上[B]70~89%[C]50~69%[D]49%以下で示すこと。